

# 受験生の悩みに答えます



いよいよ志望校最終選択の時期。迷える受験生に、ベテラン先生がアドバイス

## 親から行きたい学校を反対されています

**自分の考えを  
きちんと伝えているか**

**生徒** 親から行きたい学校を反対されています。どうしたらいいですか。

**先生** あなたは行きたい学校があるんですね。

**生徒** はい。でも、親はそんな学校に行かぬなら就職した方がいいところか「親の言う通りにすれば間違いない」とか言っています。

**先生** それは正しいですね。

**生徒** そういう親なんです。僕が何か自分で決めようとする、必ず口出してきます。まずは否定して自分の意見を押し通す。「お前のためだから」とは、自分のためだからって心の中で思っていますけど。

**先生** あなたには、不満などがたくさんありますね。

**生徒** ええ、不満だらけです。

**先生** それを親御さんには伝えていきますか。

**生徒** いいえ、親には言いません。

**先生** どうせ否定されるだけだし、話しても意味がないので、普段はほとんど話しません。

**親も不安だっと思っていませんか？**

**先生** そうなんです。それだとあなたが日頃、何を思い、考えているのか、親御さんも分からなくて不安に感じているかもしれないですね。

**生徒** いいえ、僕が何を考えているか分からなくても、うちの親が不安だなんて、あり得ないです。

**先生** どうしてそう思うのですか。

**生徒** 不安だっただけ、もっと…なんて言うのかな、弱いところ？そういうところがあってもいいと思うけれど、うちの親は、その逆ですね、強いですから。

**先生** 強いんですね。

**生徒** そう。言い方もキツいし、こっちは話を聞こうとしないし、子どもの気持ちを無視して「親の言うことを聞け」と、やたらと威張っているし。

**先生** あなたはそういう見えるんですね。私には「親なら子どもに弱いところを見せられない。強くあらねば、ものすごく頑張っているようにも感じられるのですが」

**生徒** え、親のことをそんな風に見たことはなかったです。

**お互いの考えの理由や背景を知ろう**

**先生** 子どもに対する関わり方で正解はないし、誰も教えてくれないから、親だって不安に思っているものです。

**生徒** 親は自信満々だから、自分の意見を押し付けてくるのだと思っています。

**先生** あなたの親御さんも、子どもに何かあったとき、いつでも頼られるような親、強い親でありたいと頑張っているんじゃないですか。

**生徒** でも、僕が行きたい学校のことを自分から聞いておきながら、その理由は聞かずに、いきなり否定

してくるのは、やっぱり納得できません。

**先生** そうですね。あなたの話をきちんと聞いてほしいですね。あなたは、親御さんが反対する理由を聞きましたか。

**生徒** いいえ。聞いてないです。

**先生** そうなんです。あなたも親御さんも、お互いの考えやその理由、背景を知ることしないで否定しあっている状態で、その関係性はちょっと淋しいですね。

**生徒** はい。話していて、僕も親の考えを知ることができていなかったなあと思いました。一度、きちんと親と話してみようと思います。

(文・構成 M・COACHING代表 相原めぐみ)